



髪の悩みから解放され、よりアクティブに！

農業女子に嬉しい

シャンプー&トリートメント「nôu」が生まれました。

「農業で活躍する女性たちのために」
「体にも環境にもサステナブルでありたい」

農業に携わる方のために開発されたシャンプー&トリートメント「nôu」が誕生しました。開発された大興貿易株式会社さんは美容サロン向けに髪質に合わせたプロユースシャンプーを扱う企業です。本誌読者には「スキーボン・アグリ」や「腐植チャーージ®」といった農業生産資材メーカーとしてご存じの方も多いいのではないのでしょうか。そんな大興貿易さんがタキイとタッグを組み、農業女子プロジェクト（以後農業女子PJ）のご意見をいただいて、「nôu」は生まれました。農業者向けのシャンプーとはどのようなものか。モニターいただいた垣淵浩子さん宅にお伺いしました。垣淵さんは和歌山県みなべ町で南高梅を栽培する生産者です。2014年に株式会社南高梅ワールドを設立。梅の魅力を伝え、東京をはじめ海外でも販売されています。大興貿易株式会社代表取締役町田淳一さん、パッケージをデザインした同社荒井裕子さんと「nôu」を囲んで座談会がスタートです。

農家女性の髪の悩み

町田…この度は農業女子PJのメンバーとして「nôu」開発にご意見をいただき、ありがとうございます。早速で

すがサンプルを使っていたいただいていたか
がでしたか。

垣淵…とてもよかったですよ。

町田…どういった経緯で今回関心を持
っていたいたのですか。

垣淵…屋外やハウスで梅づくりの仕事
をしていると乾燥がひどくて髪がぼさ
ばさになってくるんです。私は地元の
テレビ局で桃の切り方を実演したのが
きっかけで、番組に呼んでいただくこ
とがありますが、あとで放送を見たとき
髪につやがなくショックでした。以
来、美容院に置いてあるシャンプーや
新商品がでるたびに、あれこれ試して
いましたがあまり効果が感じられませ
んでした。農家向けシャンプーのモニ
ター話を聞いた時すごく興味をもちま
した。

町田…タキイさんを通じて農業の現場
にかかわる中で、そこで働く女性と接
する機会が増えてきました。強い日差
しを受けながら汗まみれになって作業



↑ 垣淵浩子さん



↑屋外での作業は日差しを受け厳しい。帽子で髪についたクセは、はずしてもすぐにはもとに戻らない。

「農業女子のために！」が凝縮した「nôu」

されている皆様を見ていますと仕事柄、髪のが気になるしました。皆様「市販のシャンプーでは満足いく商品がない」と口々におっしゃいます。そこで、農家の女性向けのシャンプーを作れないかと考えました。農業女子PJメンバーのモニター30人に日ごろのシャンプーの悩みや要望を聞いて商品開発が始まりました。

町田…農家さんは汗をかくことが多いので含有するオーガニック成分は消臭効果があって、虫よけ効果もある。サロン品質の場合は、アミノ酸が使われていることが多いのですが、農家の方たちにはそれだけでは逆にやさしすぎて汚れを落としきれない。汚れは落としてしつとり感を与えるというバランスの調整に苦労しました。

垣淵…「nôu」は泡立ちもよいのですが、泡切れもよいですね。私は少しくせ毛なので、ドライヤーで乾かしたとき、ふわっと髪が落ち着かなかったのですが、ドライヤーあとの髪のおさまりが全然違います！

町田…実は泡切れをよくすることで洗髪時間を少しでも短くなるように工夫しました。その分湯船で疲れを癒やしてほしいですから。

タキイ…「桃太郎」トマトのエキ스가入っているのですが、こういった印象でしたか。

垣淵…トマトは野菜のなかでも食べる頻度も多い。女性は特によいイメージをもっていると思います。

町田…野菜エキス配合のシャンプーは今回が初めてですが、使ってください農家さんになじみのあるものを使っているトリートメント効果を高めたかったからです。タキイさんの紹介で徳島県産の「桃太郎」トマトを使っています。規格外のものを活用することで、青果の廃棄量削減にも役立っています。

荒井…成分だけでなく、ボトルにもこだわりました。シンプルな正面の奥から野菜や花、トラクターなど、やさしく華やかなイラストを立体的に見えるよう工夫し、トマトをイメージしたピンク色とガラスのようなボトルで、女性らしく高級感のあるデザインにしま



↑町田淳一さん

した。お風呂でボトルを見て、美意識を高められるように、また、癒やしてほしいです。

タキイ…種苗店や園芸店の店頭で販売されることに関しては、いかがでしょうか。

垣淵…商品のこだわりや他との違いがわかるような添え書きがあれば多くの方が手に取られると思います。汚れが落ちればよいという時代は終わっていますが、たくさん種類がありすぎてどれがよいものか分からない。意外なところで販売されるのもよいと思います。

自信をもって発信する女性に

垣淵…嫁いで10年は休みなく仕事を覚えようとがんばってききましたから髪の毛のことを考えたこともありませんでした。もっと成長したいといういろいろな講座に参加したことがきっかけで世界が広がりが会社も立ち上げました。農業女子PJに参加してからは、月に1回東京のマルシェに出店してリピーター

を増やしていきました。無添加や材料にこだわりがあるお客さんは、健康や美容に関心が高く、売る側も皆さんと同じように美しくいることで品質へのこだわりを伝えたいと感じるようになりました。

町田…生産者がSNSで顔を出して「私たちが作っています」とアピールしていく時代だと思います。2年の開発期間をかけた「nôu」をたくさんの方に使っていただきたいですね。

垣淵…農家という職業は、まだ閉ざされがちな世界だと思います。自分がないと作業に支障がでるから家を空けられないと皆さん真面目に思っています。でも思い切ってみたら案外なんでもできるのだと思います。

荒井…垣淵さんのように積極的に行動を起こせば人生を楽しめるようになるのだと気づきました。「nôu」がライフスタイルをチェンジするお役に立てば素敵ですね。



↑荒井裕子さん

かきぶち農園 (<https://www.kakibuchi.com/>)
農業女子プロジェクト (<https://nougyoujoshi.maff.go.jp/>)
大興貿易株式会社 (<https://www.e-neem.com/>)

※タキイ通販での取り扱いはありません。